

麦の穂

発行責任者 医療法人光臨会 理事長 荒木 攻

84

令和2年
7月10日発行

医療法人 光臨会
荒木脳神経外科病院
Araki Neurosurgical Hospital

コロナ禍から学ぶこと

今年も4月1日入社式を行い、希望に胸を膨らませて、新入職員12名が光臨会の仲間入りをしました。しかし、新入職員にとっては、新型コロナウイルス感染症（以下、COVID-19）が世界中に蔓延してWHOにパンデミック宣言が出されている最中で、一生忘れられない入社式となったことと思います。

COVID-19は未だに世界中に猛威を振るっていますが、日本の場合、内閣総理大臣は国民の大部分が免疫を獲得していない感染症が発生したとして令和2年4月7日から5月6日までの1ヶ月間、関東を中心として「緊急事態宣言」を7都道府県に発出し、4月16日にはこれを全国に拡大しました。「外出自粛要請」「3密」を避けるなどの対策が効を奏し、現在散発的な発生はあるもののピークは過ぎ、5月25日に全面解除されました。しかし、今後ともCOVID-19を完全に制圧することは難しく、コロナ禍のあとには、「人ととの間に距離を置くという新しい生活様式」が必要と言われています。

京都大学総長の山極 壽一さんは、アフリカで40年に亘るゴリラの研究の第一人者だそうですが、最近NHKの番組内で「人間らしさの危機」と題して語っておられます。その中で、新型コロナウイルスは人類が進化の過程で獲得してきた「人間らしさ」を揺さぶっていると言っておられます。有史以前から人間は集まること、移動し物や人に会うことで、言葉以前に「共鳴社会」を作り上げてきた。だからこそ、人間同士すぐに手を組め、共感を得ることが出来るのだそうです。実は今回のコロナ禍によって、そういうことが禁止され奪われてしまう事態になりつつあり、「人間らしさ」を保ちつつ、これをどうやって乗り切ってゆくのかを考えないといけない時代になってきていると述べておられます。コロナ禍後の社会的距離を保つ「新しい生活様式」への対応の難しさを語っておられます。

COVID-19の感染拡大によって、世界経済へ与えた影響は測り知れない程甚大なものがありました。1920年代の世界大恐慌以来の最悪の不況を招き、経済損失は世界で500兆円を超すと予測されています。日本経済新聞の「社長100人アンケート」（4月14日付）によると、一般企業の場合は、「緊急事態宣言が長期化」した場合、「3ヶ月」で「事業不安」と回答した会社が32.7%、「6ヶ月」で44.3%ものぼり、1年以上続いても不安は生じないが27.3%にすぎませんでした。企業とはこんなにも脆いものかと思うほど、企業の倒産が相次いでいます。企業倒産は決して対岸の火事ではなく、当院においても外来収益を中心とした減収が起こっています。当院においても「3ヶ月」で「事業不安」が生じてくると予測されます。

今回のコロナ禍で、我々医療の世界でも考えさせられることがあります。現在、国が推進している「地域医療構想」では、急性期病床の削減が謳われています。しかし、今回の感染症の拡大により、本来入院治療が必要な人のベッドが無くなってしまっていました。4月17日共同通信の調査で新型コロナウイルス感染者に対応できる病床は、この時点で東京都の場合は25%不足（広島県35%余裕あり）となっていました。今回の様な困難に対処するためにも、急性期病床削減へ一直線というのも見直しが必要かと思います。

又、私達は脳神経外科専門病院として、毎日救急患者を受け入れ、社会貢献の一端を担っているという誇りを少々は持っていましたが、今回の様に扱う疾患の種類が異なると、COVID-19から患者・職員を守るのが精一杯です。国家の非常事態となった場合の病院の診療機能をそれに合わせて変化対応することが難しく、広い医療の見地からすると、危機下に対応できない病院は、医療を行う場としてどこかおかしいと思わざるを得ません。このことは、大規模災害が発生した場合も似た様になるかもしれません。今年1月、約77万年前の地磁気逆転の時代の呼称が「チバニアン」と決定しましたが、それから77万年たった今、地磁気変動が訪れつつあるのではないかと言われています。地磁気逆転が起きると数々の天変地異が起こるとされ、これが本当ならば近年毎年のように自然災害、異常気象の頻発は納得できる気がします。国の医療機能が崩壊しそうな時でも、国や自治体としての強制力のある指揮命令が、民間医療機関にはもちろん、公的医療機関にもほとんど及ばないことも問題であろうと思います。広島県の場合も、健康福祉局から私達のところへは、受け入れが可能かどうかのアンケート調査のみでした。当院は感染症用病床はありませんし専門のスタッフもないため対応は難しく、受け入れは出来ないと答えるしかありませんでした。又、公的、民間を含めて医療が市場の競争原理を中心に動いているところにも問題があるのでしょう。今一度、医療そのものを考え直す必要がある時であると思います。

世界的疫病の流行は、社会のシステムを変える力を持つといいます。コロナ禍の今後について、フランスの経済学者ジャック・アタリさんは、現在の経済の方向を変えて「生命を守る産業」即ち「誰かを守り、他者への共感を重んじる利他的な産業」に向け、「他者を守るために動く社会」を目指すべきだと言っています。

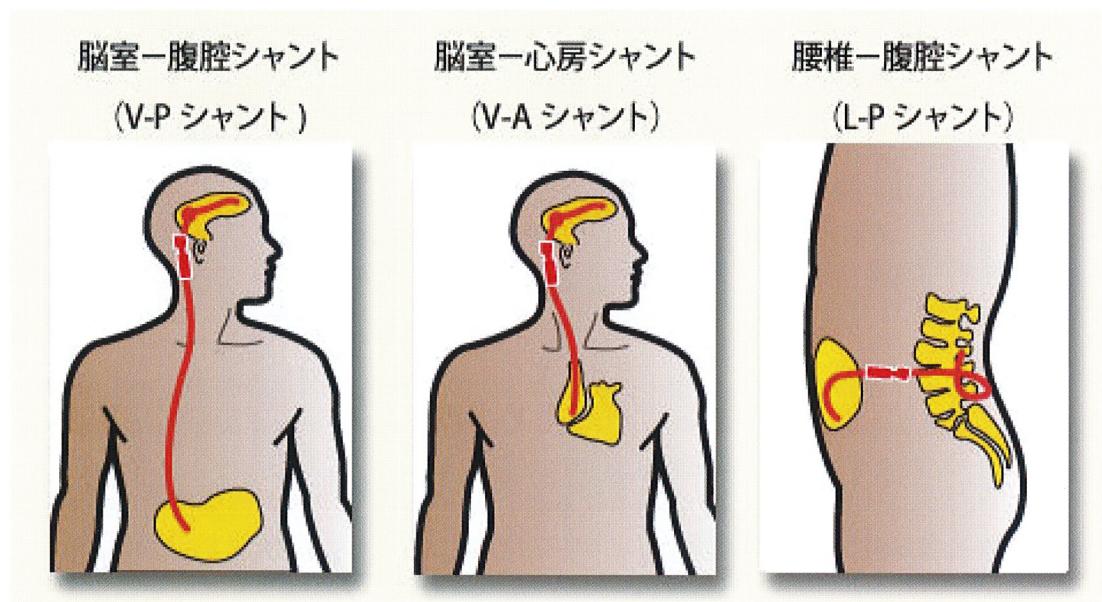
正常圧水頭症の治療 ~治療・手術~

前号では正常圧水頭症の診断として画像診断・腰椎穿刺・タップテストを行うことを説明いたしました。今回は、正常圧水頭症に対する治療・手術についてお伝えします。

当センターでは、診察の結果、症状、経過、画像所見から正常圧水頭症を疑う場合、7日間の入院検査を行いタップテスト（腰椎穿刺；脳脊髄液30ml排液テスト）を実施します。

タップテスト前後で歩行障害、認知症、排尿障害が改善するか種々の評価法を用いて診断し、検査の結果、シャント手術の適応と診断した場合には手術加療を行います。

手術方法としてはVPシャント（脳室一腹腔短絡術）、VAシャント（脳室一心房短絡術）、LPシャント（腰椎くも膜下腔一腹腔短絡術）などの手術法があります。



当院では従来VPシャントを主に施行していました。これは脳室穿刺という、脳表を穿刺しチューブを挿入し、余分な髄液を他の場所まで逃がす方法であり、侵襲性が高いものになります。しかし、正常圧水頭症は高齢者に多く、「脳を穿刺しない」LPシャント手術であれば侵襲性を考慮すると身体に優しい治療法であるとの考え方から、今後LPシャントでの対応を増やしていく方針です。

もちろん、高齢者は腰部の病変（圧迫骨折等）もあり、穿刺が困難な場合があります。頸椎～腰椎に脊柱管狭窄等がないか脊椎MRIを実施した上で症例に対応した手術法を検討していきます。

手術はいずれの方法も全体で1時間程度と手術時間も比較的短く、創もあまり大きくなうことから翌日よりリハビリが可能です。入院中シャントの効果が十分に得られるよう、至適シャント圧の決定とリハビリを行います。入院期間は約2週間で、抜糸は術後7日目に行います。

今回の正常圧水頭症センター設立にあたり、2019年12月に東京共済病院へ施設見学に行きました。同院では脳神経外科疾患の中で、特に特発性正常圧水頭症（iNPH）を専門的に扱う科として正常圧水頭症センターを2016年1月に開設し、年間で100例程の手術を行っている、全国で有数の施設です。実際の手術手技のみならず、画像診断あるいは術後の看護およびリハビリについての意見交換を行い、今後の運用にとても良い刺激になりました。

正常圧水頭症センター
センター長 渋川 正顕

令和2年度採用 新入職員のご紹介

コロナ禍の中、当法人では本年も12名（新卒者8名、中途採用者4名）の新しい仲間を迎えることができました。地域の皆様のお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願ひ致します。

総務部 山根 圭太郎

看護部門 2階病棟 看護師 栗原 舞

私は誰かの力になれる仕事がしたいという思いがあり看護師を目指しました。以前の職場は内科や消化器外科などの複数科にわたる病棟に配属されていましたが、この度は一つの分野を深く掘り下げて学びたいと思いが強まり、当院に入職させて頂くこととなりました。

救急の対応や手術前後の管理、患者さまやご家族への精神的フォローなど、まだまだ未経験なことが多くありますが、患者さんが当院に来てよかったと思っていただけるよう、誠実に一所懸命に取り組み、患者さんにとって最良の看護と医療を提供できるチームの一員となれるよう努めています。



リハビリテーション部門 作業療法科 作業療法士 池元 朱音

私は高校生の時に怪我を負い入院したことがあります。その際にお世話になった療法士さんが私自身の気持ちに寄り添い、身体的な面に限らず精神的な面でもサポートして下さり、今後の生活について一緒に考えてもらえたことがとても印象的で、作業療法士に魅力と憧れを感じていました。無事に資格を取得することができ、憧れていた作業療法士としてしっかりと務めるため、先輩方から知識や技術をしっかりと学び、一日も早く患者さまや職員の方から信頼して頂ける療法士になれるよう、笑顔を忘れず精一杯頑張ります。よろしくお願いします。



臨床検査・輸血部門 臨床検査技師 福武 美波

私は、父が入院した際に血液検査の結果が迅速に出されている事に感銘を受け、臨床検査技師を目指すようになりました。そして学校で専門的な授業を受け、実習を通じた学びの中で今度は私自身が患者さまの治療に貢献したいという思いを強く持ちました。4月から実際に働き始め、正確な検査結果を出すことはもちろん、患者さまに安心して検査を受けていただくためには積極的なコミュニケーションも大切であるということも実感しました。引き続きチーム医療の一員として貢献できるように日々精進します。



辞令交付式の様子



オリエンテーションの様子

コロナ禍における新たな試み

この度のコロナ禍により、感染予防として当院でも様々な対策を講じております。ご入院された患者さまやそのご家族、通院いただいている患者さまにはご不便おかけし申し訳ございません。このような状況下で、当院として皆様に安心して頂けるよう新たな取り組みを行って参りましたので紹介させて頂きます。

○電話による診療 ※電話による診療は厚生労働省からの通達により特例として対応しております。

症状が軽症で、受診を悩まれている方を対象に実施しております。

まず当院へ電話診療希望のお申し出をいただき、事務員より問診をさせていただきます。その後、担当医師および診療時間の調整をし、事前にお伺いしたご連絡先にお電話をおかけし医師へお繋ぎし診療開始となります。この際、医師が検査等を行う必要があると判断した場合には直接病院受診のご案内をさせて頂くことがあります。

○オンライン面会

3密の回避が謳われる中、患者さまとそのご家族にご安心いただき、医療の質を向上させることを目的として、タブレット端末を利用したオンライン面会を実施しております。

5月18日より開始し、現在は対象の病室と日時を限定しておりますが、より良い運用方法を模索しながら実施しております。



管理栄養士のワンポイントアドバイス～熱中症対策～

7月に入り、これから気温が高い日が続くと心配になるのが熱中症です。

熱中症予防の基本は、汗で失われた①水分②ミネラル③塩分の成分を効率よく補充することです。水を飲むだけではなく、しっかり栄養もとらないといけません。

熱中症になりやすい人 ～熱中症に良くない食生活～

①栄養に偏りがある人 ②過度なダイエット中の人の ③冷たい食べ物が大好きな人

脂っこいものやビールが大好きといってバランスの悪い食事をすると胃腸に負担がかかり、消化も悪くなるため水分を運ぶ働きも弱まります。過度なダイエットでの栄養不足も要注意です。

また、冷たい物ばかり食べていると血流が悪くなり胃腸の機能が低下し、栄養を吸収も妨げます。結果、血液が体内を上手く周らず脱水状態に陥りやすくなります。

熱中症予防効果の高い食べ物

- ① 梅干…… 食塩、クエン酸ナトリウム、塩化カリウムを全て含んでおり、最も効率よく塩分を摂ることができます。摂り過ぎると渴いたり、血圧が上がったりするので1日1~2粒が目安です。疲労回復効果のあるクエン酸を多く含むため、夏バテ解消にも効果的です。
- ② レモン…… 梅干の次にクエン酸ナトリウムが多く、最もビタミンCが多い果物です。ビタミンCは疲労回復に役立つ成分ですが、ビタミンCも摂りすぎは禁物です。飲み物に混ぜて飲む程度にしましょう。
- ③ すいか…… 90%以上が水分であり、豊富なミネラル（カリウム、マグネシウム、ナトリウムなど）を摂ることができます。
- ④ 豚肉…… 糖分を分解し、エネルギーに変換する際に必要なビタミンB1を多く含んでおり、熱中症になりにくい身体作りをしてくれる食べ物です。
- ⑤ じゃがいも…… 野菜の中でもカリウム（ミネラルの一種）の含有量がトップクラスの上、疲労回復効果のあるパントテン酸を多く含んでいます。豚肉同様、熱中症になりにくい身体作りが可能です。



今回紹介した食べ物を摂り、しっかり水分補給を行えば熱中症になりにくになりますが、陥る危険はゼロではありません。しっかり栄養を摂取して熱中症を予防しましょう。



医療法人 坂田歯科医院

住 所：〒733-0812 広島県広島市西区己斐本町3丁目13-15

T E L : 082-272-9719

F A X : 082-273-3769

診療科目：一般歯科・口腔外科・小児歯科

理 事 長：坂田 雅昭

院 長：坂田 雅俊

診療時間：9:00～12:30 14:30～19:00

休 診 日：木曜日・日曜日・祝日

訪問診療日：水曜日午前（隔週）・木曜日（隔週）



院長 坂田 雅俊先生



坂田歯科医院は、カープが初優勝した年に理事長である父・坂田雅昭が開業し、2012年5月15日にリニューアルオープンをいたしました。

当院は西広島バイパス入口交差点からすぐのところに位置しております。

インフォームド・コンセントを大事にし、自分の歯をなるべく抜かない、なるべく削らない治療を行い、メンテナンスにも力を入れています。

定期的な受診は、虫歯や歯周病の早期発見・早期治療につながりとても大切だと考えています。メンテナンスによって病気が発症しにくい口腔環境をつくり健康な状態を維持できるよう、在籍している3名の歯科衛生士とともにサポートしていきたいと思っております。

その他、通院の困難な方を対象にした訪問歯科診療にも力を入れており、荒木脳神経外科病院へも、週1回木曜日の午後に訪問診療に行かせていただいております。このような機会を頂きとても感謝しております。

口腔を清潔に保つことは健康の維持、疾病の回復にとって重要ですが、手術に際しても挿管時のトラブルや術後の感染リスクを下げることが知られています。

荒木脳神経外科病院には常勤の歯科衛生士さんが病棟におられ、患者様一人ひとりに応じた口腔ケアのみならず、経口摂取に向けたケアや食形態の検討、歯科医との連携を行っています。

今後も少しでもお役に立てるよう私自身も精進していきたいと思っています。



医療法人光臨会 理念

- 皆様に安心していただける、全人的な医療と介護を目指します

荒木脳神経外科病院 理念

- 脳神経外科としての専門性を軸に、幅広い診療体制で地域医療に貢献します
- 急性期医療の中核病院として、高機能で質の高いチーム医療を行います

運営方針

- 「医療の原点は救急である」
- 快適な療養環境と接遇の提供
- チーム医療の推進と相互啓発
- 「医療と福祉の複合化」の推進

患者様の権利

- 医療法人光臨会 荒木脳神経外科病院は、職員全員が次のような患者様の権利を尊重し、納得と同意に基づいた医療を行います
- 個人の尊厳が守られる権利を尊重します
 - 最善かつ安全な医療を受ける権利を尊重します
 - 医療に関して知る権利を尊重します
 - 個人のプライバシーが守られる権利を尊重します
 - 自分自身の治療等について自分で決定する権利を尊重します
 - 自分自身の治療について他の医師の意見を聞く権利を尊重します
 - 苦情を申し立てる権利を尊重します

患者様の義務

- 患者様には適切かつ安全な医療を受ける為、診療上必要な自らの情報を正確に伝える義務があります
- 患者様にはお互いに快適な療養生活を受ける為に、定められた規則を守る義務があります。



外来担当医表

			月	火	水	木	金	土
脳神経外科	午前	初診(1診)	渋川	中原	沖	江本	太田	広大
		初再診(2診)	荒木(勇)	太田	江本	沖	渋川	江本
	午後	初再診(3診)	沖	野坂	加納		加納	
	午後	初再診	野坂	加納 (1・3・5週) 沖 (2・4週)	広大	加納	沖	広大
脳神経内科	午前	初再診(3診)				青木		
総合診療 (内科・外科)	午前	初再診(4診)	野村	浅本	藤井	浅本	藤井	野村
	午後	初再診(4診)	藤井	浅本	野村	浅本	野村	野村
	午前	検査		浅本		野村 浅本		
	午後	検査		浅本	野村	浅本		
脳神経外科 消化器内科	午前	初再診(5診)		荒木理事長	渋川		荒木(勇)	井上

診察時間

◆完全予約制

午前 9時～12時
(初診受付：午前 11時30分迄)
午後 3時～6時
(初診受付：午後 5時30分迄)

救急は 24 時間受付けております

※井上名誉教授
第1土曜日 月1回

医療法人光臨会



荒木脳神経外科病院

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-272-1114 FAX 082-272-7048
E-mail info@arakihp.jp
ホームページアドレス <http://www.arakihp.jp>

荒木訪問リハビリテーション

〒733-0821 広島市西区庚午北2丁目8-7
TEL 082-527-1123 FAX 082-527-1127

デイサービス あらき

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6100

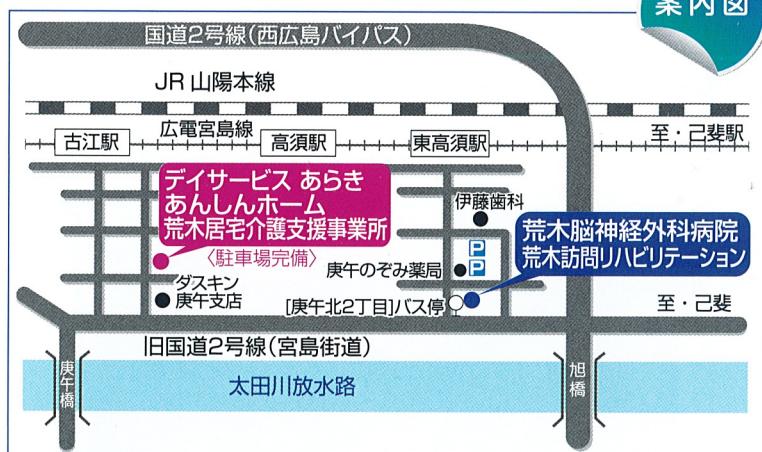
あんしんホーム(認知症対応型共同生活介護施設)

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6600

荒木居宅介護支援事業所

〒733-0822 広島市西区庚午中2丁目11-15
TEL 082-507-6300

案内図



交通案内

○自動車

西広島バイパス「庚午出口」より
宮島方向へ100m(宮島街道沿い)

○広島電鉄・宮島線／「東高須」下車 徒歩3分

○広島バス25号線／「庚午北2丁目」バス停前